

方式・日程	問題番号	出題分野	出題内容	設問形式
A方式 11月3日 問題▶P.20~	第一問	評論	斎藤美奈子 『文庫解説ワンダーランド』	漢字(選択) 語句の意味(慣用句を含む) 内容把握 理由把握
	第二問	評論	多木浩二 『眼の隠喩—視線の現象学』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択 接続語 文脈判断) 語句の意味 内容把握 理由把握 内容合致判定
A方式 11月4日 問題▶P.24~	第一問	評論	泉谷閑示 『仕事なんか生きがいにするな』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択 慣用句 四字熟語 文脈判断) 語句の意味 内容把握 内容合致判定
	第二問	評論	歌田明弘 『本の未来はどうか?』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択 文脈判断) 内容把握 語句の意味 内容合致判定
B方式 12月9日 問題▶P.28~	第一問	評論	向井敏 「コラムの金字塔」 『言論は日本を動かす⑧【コラムで批判する】』所収	漢字(選択) 空欄補充(適語選択 文脈判断) 語句の 意味(慣用句) 内容合致判定
	第二問	評論	暉峻淑子 『対話する社会へ』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択 文脈判断) 内容把握 主旨判定

傾向 ◀ 全て現代文の評論からの出題で、基本・標準レベルの問題が中心。

1 出題形式

現代文の評論からだけの出題。全てマークシート方式の選択問題で、基本的に五者択一か四者択一だが、三者択一の問題や六者以上の選択肢から複数の正解を選ぶ問題も出題されている。マーク数は、30~32問程度。

2 出題内容

随筆に近いものもあるが、全てが評論に分類される論理的な文章からの出題である。全てにおいて漢字問題、語句の意味などの語句問題、文章の内容を問う問題が出題されている。空欄補充問題もほとんどの大問で出題されており、その一部は、接続語や慣用句選ぶ問題となっている。

漢字は、同音の漢字から適切なものを選ぶ問題で、全て熟語からの出題。語句の問題は頻出である。四字熟語や慣用句などのほか、前後の文脈から判断しなければならないものも出題されている。文章の内容に関する問題では、文章中で傍線部が表す内容を捉えるものが多い。文章の内容や主旨と「合致している」あるいは「合致していない」選択肢を選ぶ

内容合致判定や主旨判定問題も出題されている。

3 難易度

知識問題、読解問題ともに極端な難問はなく、基本から標準レベルの問題である。知識問題では、漢字、語句の意味、慣用句、四字熟語などに関する基本的な知識を問う問題が中心。漢字の問題では、同音異義語が絡む場合もあるが、その場合は文脈からどの漢字を使うのかを判断する必要がある。語句の問題では、一部に文章中の空欄に当てはまるものを選ぶ形での出題が見られる。この場合は、文脈判断が必要となる。読解問題のほとんどは、文章中に根拠が述べられているが、問題文の内容を的確に見きわめ、選択肢と照らし合わせなければならないものも出題されている。選択肢相互の違いを把握し、文章の内容と注意深く照らし合わせるようにしたい。一部を除き、各選択肢はそれほど長くないので、比較的内容を捉えやすい。内容合致判定の問題も標準的な難易度のものが多いが、本文全体に目配りする必要がある。本文の構造をふまえ、全体像を捉えておくことが必要である。

対策 ◀ 漢字や語句に関する基礎的な知識と論理的な読解力を身につけよう。

1 基礎的な知識を身につけよう

漢字、語句の意味ともに、確実な知識を身につけておこう。漢字に関しては、同音の漢字を正確に使い分けられるようにしておく必要がある。語句は、四字熟語や慣用句を広く学ぶと共に、評論など論理的な文章でよく用いられる熟語の意味をしっかりと把握しておこう。できるだけ辞書に親しむことが望ましい。また、知らない熟語でも漢字から意味を推測して読み取れるようになると、読解の助けになる。

2 論理的な読解力をしっかり養おう

指示語、接続語などに着目して、文章を読み解く力を身につけよう。これらは、論理的文章を構成する最も基本的な要素である。こうした語を手がかりに、文章の論理的な構成を

把握する力を身につけ、それをもとに、筆者が何を問題にし、どのような理由・根拠、あるいは具体例をもって、どのような結論を導いているかをしっかりと捉えられるようにしておこう。

また、一般に、論理的な文章では、対立する二つの要素を比較・検討しつつ論を進めていく場合が多い。このようなキーワードを捉え、何と何が、どんな点で対比されているのかをつかむ力を身につけよう。

3 類題演習を数多くこなそう

類題を数多く解いて、文章と選択肢を照らし合わせる手順に慣れておこう。また、制限時間内に解けるよう、読解のスピードアップにも取り組むのが望ましい。